

令和7年度第2回タクシー事故防止対策検討会

タクシー事業者による事故防止のための取り組み事例

令和8年3月
関東運輸局 自動車技術安全部
保安・環境課

1. 生活道路での事故防止等の取り組み【深谷タクシー有限公司（埼玉県）】
… 2
2. ドライブレコーダの映像を活用して事故防止等の取り組み
【北斗タクシー株式会社（神奈川県）】… 4
3. 歩行者・自転車との事故削減の取り組み
【東栄興業株式会社（神奈川県）】… 5

背景及び目的

ゾーン30区域内の道路は生活道路でもあり、歩行者や自転車がすぐそばを通行する道路でもあり、十分に注意をし走行することが必要であると考えた。

多くの運転者は、制限速度30キロメートルの道路について把握をしているが、営業区域内あるゾーン30区域について十分に把握しきれていないことから、安全運行に対する心構え・意識向上を図ることにより事故防止につなげる。

取り組み内容

- ・乗降住所がゾーン30内にあるお客様については、顧客配車データに「ゾーン30 走行注意！」の指示文書をあらかじめ入れておき、配車ごとに注意喚起を促し、事故の発生を事前に防止する。
- ・ゾーン30区域を図面データにより可視化をし、ゾーン30区域であることを認識させる。
- ・ゾーン30区域が、30キロメートル制限の道路（線）ではなく、区域（面）であることを理解させ、走行中ゾーン30区域内を走行中であるとの感覚を養い、減速を促し安全走行につなげる。
- ・生活道路を回送時の抜け道として使うことへの危険性を、改めて理解し意識させる指導をする。
- ・抜け道としての走行については極力避け、区域内走行時にはさらなる周囲への注意が必要となることを理解し、安全意識向上につなげる。

取り組みによる効果

- ・ゾーン30区域内を走行中であると意識が向上し、スピードを抑えた安全走行につながり、事故が減少した。
- ・ゾーン30区域の可視化により、走行注意区域の認識が行われ、走行経路による事故防止の対しての安全意識が社内で活性化した。

【ゾーン30区域の可視化資料】



2. ドライブレコーダの映像を活用した事故防止等の取り組み

【北斗タクシー株式会社(神奈川県)】

背景及び目的

出会い頭による事故や路上横臥事故を防止するために、指導時にドライブレコーダーを活用し、運転者自身が自分事として捉えるように促すことで事故防止に対する意識を持たせ、日々の運転行動を変えることで、歩行者や自転車による交差点内での事故削減の取り組みを実施。

取り組み内容

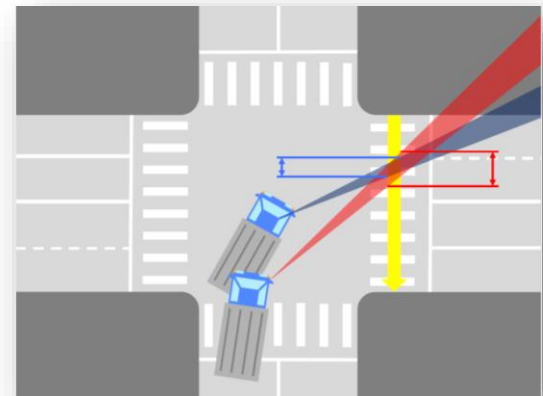
- 研修用の映像、交通事故ニュースを活用し、日々の運転行動を変えるように運転者自身が自分事として捉えていただく。
- また軽微のバック事故を防ぐために、バック時の車の向きをなるべく駐車スペースに対して真っすぐになるように指導する。
- 路上横臥事故防止のために、実際に路上で寝込んでいる方がいることを周知し、ハイビームの活用と万一見かけた場合には救護を実施するよう指導。また、警察などへ通報を行った場合、表彰制度を設けた。

取り組みによる効果

- 交差点内の、事故意識の向上と対歩行者への事故防止に対する意識が高まり、事故削減ができた。
- 事故防止のためにAIドラレコも使用し、運転行動を変えることで事故削減に効果が出ている。
- 路上寝こみ者の救護を実施し、運転者が所轄の警察署及びタクシー協会から善行表彰された。また、道に人が寝っ転がっていることへの理解が高まった。



【研修用の資料】



3. 歩行者・自転車との事故削減の取り組み【東栄興業株式会社（神奈川県）】

背景及び目的

デジタル指導とアナログ指導の融合に取り組み、A Iドライブレコーダーをもとに定量化されたデータを用いたデジタル指導と、安全運行に対する心構え・意識向上を図るため掲示物・映像などを用いたアナログ的指導を組み合わせた乗務員教育を徹底することで、歩行者・自転車との事故削減の取り組みを実施。

取り組み内容

- ・A Iドライブレコーダーを活用し、一時停止違反、速度超過を重点削減対象に位置づけ、その他の項目も含め、事故惹起前に予防対策にも注力し、定量的な数値に基づき、止まる場所、止まり方など何が問題なのか“真の原因”を理解させることで、事故防止に対する意識向上の取り組み。
(急加速、急減速、車間距離不足、脇見、急ハンドル、速度超過、急後退など)
- ・より安全な一時停止である「多段階停止の励行」の徹底を図る。
- ・啓発掲示物は、運転者の目につくことが大事なことから、見せ方について工夫している。

取り組みによる効果

- ・運転者それぞれの運転のクセを把握でき、個々に合わせた原因と対策について指導、教育を的確に行うことができ、事故を未然に防ごうとする意識が社内で高まった。
- ・運転者が理解しやすい指導ができるようになった。これにより、人身事故については、大幅に削減でき、取り組みの副産物として、交通違反も大幅に削減された。

【掲示物】

